

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入居者の重度化が進み、地域との関わりが少なくなっている。	入居者個々の状態やニーズに合わせた外出等を実施する。	①同法人内の行事、地域向けの講座に参加する。 ②町内のグループホームと連携し、行事等を企画・実施する。 ③グループホーム内での活動を見直し、外に出られない状態の入居者も地域や他者との関わりを実感できるようにする。	12ヶ月
2	2	管理者等役職者の異動に備えた職員育成が必要である。	グループホーム職員に求められる知識・技術を向上する機会を設ける。	①2ヶ月に1度常勤職員対象に日ごろのケアの振り返りを行う。 ②振り返りから出された課題に基づいたOJTを実施する。 ③役職者の役割を体験する機会を設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。